

平成31年1月号

よさこいクラブ 高知 第202号

発行者: 高知県老人クラブ連合会 高知市朝倉戊375-1 電話(088)844-9154
ホームページ: <http://www.yosakoiloc.net/>



第47回全国老人クラブ大会(沖縄県)で寸劇と正調よさこい踊りを披露!

沖縄県宜野湾市で12月4日～5日に全国老人クラブ大会が開催され、全国から1,486人が参加し、高知県からは30名が出席しました。

今回の大会では高知県老連として、活動交流部会第4部会「演じる」に初めて出演しました。

鈴木会長はじめ21名の出演者が明治維新150年を記念して坂本龍馬、おりょう、ジョン万次郎 が出演する寸劇とよさこい鳴子踊りを披露し会場から盛んな拍手を受け、奨励賞を受賞しました。

この度の大会で全老連会長表彰を受賞された個人・団体は次のとおりです。

育成功労表 彰
朝比奈 喜世子
(黒潮町)

優良老人クラブ表 彰
斧積老人クラブ
(土佐清水市)

優良老人クラブ表 彰
高知市老人クラブ
連合会

会員増強運動

平成26年度から取り組んでいる「100万人会員増強運動」の4年目の結果は、昨年度より1,510人の減少という残念な結果となりました。単位クラブは24クラブ減少しています。

しかしながら、昨年度より会員を増やした市町村老連も7老連あり、取り組み次第で厳しい状況の中でも会員増が可能なことを示してくれています。

運動が始まった26年度の会員数より増加している市町村は室戸市、土佐市、土佐清水市の3老連です。

30年4月現在の会員数は735クラブ、27,213人です。

運動の最終年である30年度もあと残りわずかとなりました。ラストスパートをかけて、会員ひとり一人が勧誘を行っていきましょう！

100万人会員増強運動特別賞

全国老人クラブ連合会が行う活動賞の一環として「100万人会員増強運動特別賞」が室戸市老人クラブ連合会に授与されました。

この賞は運動の年次目標を達成したクラブに贈呈されるもので、室戸市老連は運動開始の26年度から3年連続して目標数を達成し、毎年会員数を増やしていることが顕彰されたものです。

表彰は11月7日に開催された第58回高知県老人クラブ大会の席上で鈴木会長から室戸市老連副会長の山崎昭八郎さんに伝達表彰されました。

第7回元気ハツラツ交流会

8月28日に第7回元気ハツラツ交流会が高知市の春野ピアステージで開催され、400名余りが参加しました。

元気ハツラツ交流会実行委員会が企画した「入ってよかった！老人クラブ」のスピーチや「借り人競争」が行われた後、今回は13市町村、13団体が熱のこもった踊りや演奏を披露し、参加者全員が楽しいひとときを過ごしました。



客席も一緒に楽しみました。



オープニングのフラフラ？ダンス



室戸市大運動会



土佐市 北原しばてん一座



須崎市 上分輪の会



土佐町 さめうらダンスクラブ

第58回 高知県老人クラブ大会

第58回高知県老人クラブ大会が11月7日に県立ふくし交流プラザで開催されました。

今年は午後に「はちきん大会」が同会場で開催されるため、午前10時の開始となりました。

340名余りの会員が県内各地から集まり、来賓として尾崎正直高知県知事、高知県議会議長（代理 坂本孝幸副議長）、高知県社会福祉協議会田村壮児会長をお迎えし、御祝辞をいただきました。

大会では式典のあと、県内の札所では唯一の女性住職である三十番札所 善楽寺（高知市）の島田希保氏に「置かれた場所で咲くために～1から始まる健康法～」と題して講演をしていただきました。

1日100回は「深呼吸するように心がけましょう」、1日10回は「笑顔になりましょう」、1日1回は「ありがとう」と感謝の気持ちを口に出して言いましょうと話され、心身の豊かさにつながる御仏の教えを優しくアレンジして、聞きやすい

「ご法話」としてお話をさせていただきました。

島田住職の生き生きとした講演に参加者は惹きつけられ、熱心に聴き入っていました。



島田住職の講演

本大会で受賞された団体・個人の方々は次のとおりです。＜敬称略＞

高知県知事表彰

中野・千福クラブ（田野町）

大野見南老人クラブ（中土佐町）

県老連会長表彰

◎役員功績

山崎 昭八郎（室戸市）	武田 郁典（室戸市）
野村 靖（安芸市）	久保 孝嘉（土佐市）
市川 光榮（須崎市）	松浦 英夫（宿毛市）
中町 忠政（宿毛市）	上野 千種（四万十市）
伊勢脇 信年（四万十市）	上岡 昌子（四万十市）
尾崎 広子（四万十市）	濱田 繁子（香南市）
豊永 敬子（大豊町）	笹岡 マリ子（大豊町）
中村 桂子（いの町）	氏原 久之（いの町）
杉本 寛子（いの町）	岩井 毬子（いの町）
黒川 武志（仁淀川町）	勢田 政志（中土佐町）
澤村 初子（中土佐町）	高藤 さつの（佐川町）
青木 雅高（佐川町）	今橋 元（佐川町）
野村 洋男（佐川町）	岩佐 圭介（越知町）
久岡 亀一（梶原町）	山岡 弘子（日高村）
田中 登茂久（日高村）	高橋 幸雄（津野町）

坂本 健一 (津野町)	林 一将 (四万十町)
弘田 重久 (四万十町)	芝 澄子 (四万十町)
北村 幸子 (四万十町)	松村 孝子 (四万十町)
武政 久子 (黒潮町)	野並 出豆男 (黒潮町)
門田 匡平 (黒潮町)	出島 重幸 (黒潮町)

◎会員功績

上村 岩美 (南国市)	山岡 美知 (南国市)
松木 正朗 (南国市)	有吉 芳雄 (南国市)
今城 愛代 (四万十市)	川上 哲郎 (大豊町)
中西 春子 (大豊町)	久保 内清 (大豊町)
川田 節子 (梶原町)	亀井 幸代 (黒潮町)

◎優良老人クラブ

羽根寿会 (室戸市)	稲生鶴亀会 (南国市)
白梅会 (宿毛市)	川登長寿会 (四万十市)
内町クラブ (田野町)	

◎会員増強クラブ

沖若会 (宿毛市)

◎特別功労者

所谷 茂 (宿毛市)	金子 征郎 (芸西村)
------------	-------------

次に「演じる」で安芸市老連なでしこ会による日本舞踊と黒潮町のルアナと楽しい仲間たちマヒナ黒潮教室のみなさんによるフラダンスを楽しみました。

フィナーレは第47回全国老人クラブ大会で高知県老連が演じる「龍馬、沖縄にゆく」がプレ上演され、寸劇とよさこい鳴子踊りの披露で会場が盛り上がったところで閉会となりました。



高知市老連女性部 寸劇



黒潮町 ルアナと楽しい仲間たち

はちきん大会

11月7日に「平成30年度はちきん大会」が県立ふくし交流プラザで開催されました。

今年は午前中に「第58回高知県老人クラブ大会」を同じ会場で開催し、午後からの半日開催となり、340名余りが参加しました。

山本女性委員長の挨拶のあと、キラリと光る活動発表で高知市の川村千代子さん、土佐清水市の田代博子さん、中土佐町の中沢光子さんの3名に日ごろの活動について発表をしていただきました。

続いて、高旭斎 郁嘉さんによる華麗なマジックショーを楽しみ、高知市老連の女性部のみなさんによる寸劇「配水管の点検・清掃や修理の強引な勧誘」が上演され、参加者は悪質な業者の勧誘事例が楽しく、わかり易く勉強できたと喜んでいました。



マジック教室



フィナーレのよさこい鳴子踊り

集え！競おう！ろうれんピック2018

大会成績（優勝のみ掲載）

■ 中部会場 10月11日 春野総合運動公園

ダーツ 里改田 A (南国市)
 ワナゲ 稲吉 A (南国市)
 スポーツ吹矢 個人 有吉 芳雄 (南国市)
 フロッカー 本宮町西 (高知市)
 シャフルボード 稲吉 C (南国市)
 (グラウンド・ゴルフ、ペタンク中止)



中部会場 フロッカー

■ 東部会場 10月24日 芸西村憩ヶ丘運動公園

ダーツ 太平洋チーム (安芸市)
 ワナゲ 前佐チーム (安芸市)
 スポーツ吹矢 個人 矢野 佳宏 (室戸市)
 団体 東黒潮会 (室戸市)
 フロッカー きらがわチーム (室戸市)
 シャフルボード 白秋会 (室戸市)
 (グラウンド・ゴルフ中止)



東部会場開会式

■ 西部会場 11月15日 土佐西南大規模公園 (黒潮町)

グラウンド・ゴルフ 団体 黒潮町GG愛好会 A
 個人 西村 源明 (中土佐町)
 フロッカー すみれチーム (宿毛市)
 シャフルボード 錦野 B (黒潮町)
 ワナゲ 栄喜みどり会ワナゲクラブ (宿毛市)

ろうれん元気大賞

ろうれんピック参加者の中から最高齢の選手が表彰されました。

中 部

男性 澤本 末雄 (南 国 市) 87歳
 女性 西森 律 (南 国 市) 94歳

東 部

男性 岩城 安夫 (馬 路 村) 88歳
 女性 南 弥久 (奈半利町) 94歳

西 部

男性 浜田 幸男 (黒 潮 町) 92歳
 女性 松下 花子 (黒 潮 町) 92歳

運転が辛くなったご家族に！お財布に優しい

シルバー 割引カード

満60歳以上 運賃10%引き

会員募集！

入会・年会費無料

乗務員に
お問い合わせ
ください



営業所：卸団地すぐ西側 | 高知赤十字病院にも常時待機中

桂ハイヤー株式会社 ☎ 0120-322-141

桂ハイヤーは安心・安全の高知新聞グループです。



県立消費生活センターによせられる相談
の中で、高齢者が狙われた最近の事例を
ご紹介します。

気を付けよう！ 消費者トラブル

事例①

消防署を名乗り「あなたを一番に助けるために
電話しました。何歳ですか。一人暮らしですか」
と年齢や家族構成を聞き出そうとする電話がかか
ってきた。「同居家族がいる」と答えると電話が
きれた。(80代女性)

- ・電話で「一人暮らしかどうか」や「年齢」など
の個人情報を探ねられても答えないようにしま
しょう。
- ・公的機関を名乗る電話を受けた場合、少しでも
怪しいと感じたら、電話を切ってください。必
要なら、電話帳などに記載されている連絡先に
確認するようにしましょう。
- ・トラブルを避けるためには、電話機の番号表示
機能や留守電機能を活用することも効果的です。

事例②

電話勧誘で健康食品を勧められた。「必要な
い」と断ったが、「代引きで商品を送るから受け
取るように」と言われた。(70代女性)

- ・承諾していないにもかかわらず、一方的に商品
を送りつけられた場合、代金支払いの義務は無
く、受け取る必要ありません。配達伝票にあ
る業者名や住所、連絡先を控えた後、配達業者
に受け取り拒否する旨を伝え、商品を引き取っ
てもらいましょう。
- ・勧誘されても必要なければ、はっきりと断りま
しょう。

事例③

一人暮らしの母が隣人に誘われて、近所の仮店
舗の会場に毎日通っている。優しくされた販売員
に勧められて、高価な置物やブランドのバックを
次々買ってしまった。(契約者80代女性)

- ・期間限定の店舗で、日用品などをタダ同然で配
って雰囲気盛り上げた後、正常な判断ができ
なくなった来場者に高額な商品を契約させる手
口をSF商法といいます。
- ・安易に会場には近づかず、勧誘されても大切な
老後の資金を取り崩してまで購入が必要かを考
え、不要であればきっぱり断りましょう。

◆不安に思うことがあれば、消費者ホットライン
の電話番号「188（いやや）」でお近くの消
費生活センターか市町村の消費生活相談窓口
につながりますので、ご相談ください。



全国共通の電話番号
消費者ホットライン **188**
高知県立消費生活センター
088-824-0999

怖くなって
支払って
しまった(泣)



旅の思い出

久々の海外旅行に平成28年の年末に妻と娘夫婦と一緒に岡山空港から台湾へ出かけた。

台北市に入ってみると、まず驚いたのが電車に乗ると、若者がずっと座席を立って譲ってくれたことだ。このようなことは旅行中何度も経験した。有難かった。

印象に残った観光について紹介したい。

まず、中正祈念堂。蒋介石の功績を讃える建物だ。中正とは蒋介石の本名。

ここでの呼び物は衛兵の交代式だ。広



中正祈念堂 衛兵の交代式

場で5人の衛兵が一糸乱れぬ歩調で交代する様子は壮観だった。

京劇も観劇した。私たちが観たのは「西遊記」を題材にしたもので、役者の顔の隈取がすごいのと、衣装の豪華さに驚いた。



京劇

それにドラの音がやけに高かった。

台湾で一番高い建物は台北101と呼ばれる建物だ。玄関近くから上を見上げても全容は見えない。

地上101階建てで高さは509.2メートル。施工は熊谷組を中心としたJ V（共同企業体）。



台北101

89階にある展望台までのエレベーターの所要時間は37秒。速い！このエレベーターは東芝製。日本の企業が活躍しているのは嬉しかった。

台湾は親日的で良いところだった。帰国したら寒さが身に染みた。

津野町保井川老人クラブ
会長 谷添 順一

昭和の思い出

土佐市老連若手委員長 松岡善郎

昭和の時代には、土佐市新居地区で雑貨店や駄菓子屋が13店、酒屋が3店ありました。写真の柏木商店は地区内一の雑貨店で学校から帰ると駄菓子や釣具、おもちゃ等を買に行きました。その柏木商店も店主の高齢により5年前に店を閉じ、地区内の店舗は1店となっています。



大正10年頃



昭和13年春



平成9年7月

(写真は土佐市新居立石の雑貨店「柏木商店」店主と親族)



私のグッドタイム

昨年開催された「ろうれんピック」西部会場で最高齢出場者の松下花子さんにお話を伺いました。

黒潮町老人クラブ連合会

松下 花子さん (93歳)

松下花子さんは大阪で生まれ、女学校時代にはバレエボールに親しんだお転婆な元難波っ子です。昭和18年に黒潮町出身の義母の縁で黒潮町に嫁いで来られたそうです。

小学生の時に習っていた書道を60歳位から近所の書道教室に通って再開。書道の基礎ができていたこともあって10年で師範の資格が取れたそうです。

90歳の時に、こつこつと書き貯めた作品を多くの人に観ていただこうと、松下さんの娘さん達の発案で黒潮町「あかつき館」で「松下花子 卒寿の記念展」を開催し、多くの人に作品を鑑賞してもらったそうです。平成29年には第30回NHK学園生涯学習書道展に応募した作品が見事に東京都知事賞に選ばれました。また、この年には黒潮町の新庁舎の竣工に際して、町長からの依頼で「定礎」の文字も書かれ、完

成した庁舎で石に彫られた松下さんの文字を見ることができます。趣味で洋裁や編み物も続けられており、バッグや帽子を作っては友達にプレゼントして喜ばれるのが楽しみのようです。

陶芸教室、民謡教室、グラウンドゴルフの練習と毎日のように外出され、充実した毎日を元気に過ごされています。

子ども3人、孫7人、ひ孫5人に恵まれ、現在はひとり暮らしで、身の回りのことは自分でするけれど、買い物や病院には娘さんが連れていってくれており、「今は最高」だそうです。

そんな松下さんのお話の中から、「誘われたら何でもやってみようと思う。」「嫌なことは忘れる。」「テレビのレシピを参考にし、健康番組も参考に。」といった言葉に元気でいきいきと長生きをするヒントをもらった気がします。

企画展

山内家のおひなさま～匠の極小世界～

平成31(2019)年2月23日(土)～3月24日(日)

土佐藩主山内家伝来のひな人形・ひな道具、あわせて漆芸品の逸品の数々をご紹介します。

開館時間 9:00～18:00(日曜日は8:00～)

※展示室への入室は閉館の30分前まで

休館日 会期中無休

観覧料 **無料** ■高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方
■高校生以下の方

その他の方 700円

高知城とのセット券 890円

※天皇陛下御在位30年を慶祝して、2月24日(日)は観覧料無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、
戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者1名は無料

会場 高知県立高知城歴史博物館

〒780-0842 高知市追手筋2-7-5

TEL088-871-1600 FAX088-871-1619

おひなさま
立版古
プレゼント

お子さま、お孫さまも一緒に。
雅なひとときを、ご家族で。



お城のふもとの博物館 /

高知県立

高知城歴史博物館